

点訳通信

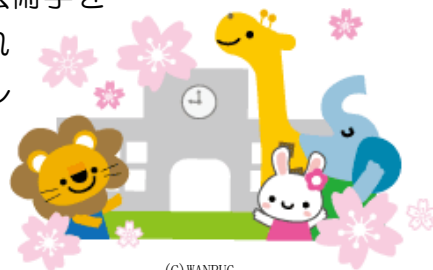
119号

日本ライトハウス情報文化センター
点字製作係

発行責任者 久保田 文

〒550-0002 大阪市西区江戸堀 1-13-2-8F
TEL 06-6441-1028(点字製作係直通)

春は卒業・入学シーズンですね。先日、社会人学生として芸術学を学んでいた友人の卒業制作を見に出かけてきました。それぞれ農業・教育・福祉・建築・福祉工学といった、仕事で専門にしている分野を芸術と融合し、どれも興味をひく作品ばかりでした。「ここにたどり着くまでに試行錯誤を重ねてきました」と言う制作者の話を聞いて、ようやく春を迎えられる喜びが、にじみ出ていると感じました。



(C) WANPUG

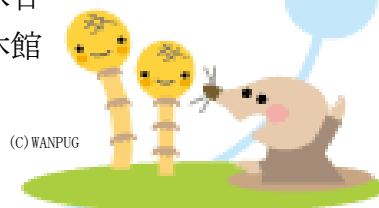
春は私たちが心機一転させてくれる季節でもあります。
点字製作係も新たな一歩を踏み出します。(点字製作係 奥野真里)

休館のお知らせ

5月3日(金)～7日(火)

祝日・振替休日

のため全館休館



(C) WANPUG

連絡事項

2校正者から校正が戻ってきた後、職員が修正を行い、2校正者と点訳者へ2校正の結果をお伝えしています。その際、「原本と一緒に校正の内容を確認したい」というご意見が多くありましたので、今後は、原本を添えて2校正結果表をお渡しします。確認が終わりましたら、原本は点字製作係の職員にご返却ください。

なお、図書 completion 後、原本をご希望される場合は、その旨を職員にお伝えください。手続きが終わり次第、お渡しします。

新人点訳ボランティアのご紹介

昨年12月に2023年度点訳ボランティア養成講習会を修了された7人が、この1月から活動されています。

皆さんに自己紹介をしていただきました。

どうぞよろしくお願いいたします。



【火曜日】

西口 隆司 (にしぐち たかし)

昨年春頃、点字サークルに誘われて学んでみようと思っていたところ、ライトハウスの講座の案内を見つけて、参加しました。正直、講座の勉強はついていくのに必死でした。基礎を学んで、地域でも活動したいと思っていますが、まだまだ先は長いようです。

みなさん、よろしくお願いいたします。

山尾 由紀 (やまお ゆき)

点訳は以前に学んだ事があり、ボランティア活動をしてみたいと、ずっと考えていました。退職して時間的な余裕もできたので、昨年の講習会に申し込み、今回点訳ボランティアに参加できる事になって、とても嬉しく思っています。

点訳というイメージが強かったのですが、実際にやってみると、調べたり、校正したりという部分が多く、地道な作業を積み重ねる仕事なのだと、改めて認識させられました。私は集中する事が苦手なのですが、手間を惜しまず、一歩ずつゆっくりとやっていきたいと思っています。

慣れない事ばかりで、ご迷惑をお掛けすると思いますが、よろしくお願いいたします。

【水曜日】

中島 敬子 (なかじま けいこ)

少しやっていた点訳を再度勉強しなおしたいと思い、講習会に参加させていただきました。初級・中級と勉強が進むにつれて、覚え間違いをしていたことや、新しい事がたくさん出てきて、ついていくのに必死でした。修了しても、このままではボランティアを始めても迷惑にならないかと心配したのですが、先生方の「やっていく中で分かるようになるから大丈夫。みんな親切に教えてくれるから。」との言葉に甘えて、今、活動させてもらっています。

墨点字がなかなか読めない、点訳すれば見落としが多い、などなど、先輩方にご迷惑をかけていますが、点訳自体は楽しく続けていくことが出来そうです。

頑張ります。よろしくご指導お願いします。



吉田 裕美子（よしだ ゆみこ）

今年から活動に参加させていただいております。なかなか大変で、この先お役に立てるのか心許ない限りです。20年余りの専業主婦生活の後、念願の社会人生活を10年間勤めました。その後、10年を音訳ボランティアとしてデージー図書製作に携わり、そして、人生最後のチャレンジとして点訳の道に踏み出した次第です。

音訳ボランティアの頃、点字図書を読む方をお見かけし、その時に思ったのです。「点訳でお役に立ちたい」と。この年齢で始めてもお役に立てるか疑問でしたが、出来るところまででもやってみたい気持ちを抑えきれず、講習会に応募したのです。この先、どれほど、そしていつまで続けられるかわかりませんが、よろしく願いいたします。

【木曜日】

吉川 久美（よしかわ ひさみ）



(C) WANPUG

学生の頃、ボランティアのサークルでほんの少し点字を学びました。仕事を辞めることが決まり、さてこれから何をしようと考えていた時に、ライトハウスの点訳講習会の案内にたどり着きました。2時間の講習で頭はへトヘト。なかなか覚えられずに苦勞しましたが、学ぶ楽しさも味わいました。実際に本を点訳することになり、今までこんなに一言一句気をつけて読むことはなかったなと感じています。

今は、優しく指導してくださる先輩方のおかげで、なんとか頑張っています。長く続けていければと思います。どうぞよろしく願いいたします。

【金曜日】



(C) WANPUG

鈴木 晶子（すずき あきこ）

股関節を患っており、数年前から杖のお世話になっています。そうになると、以前は怖くなかったことが怖くなったりするようになります。例えばちょっとした段差。ちょっとしたデコボコ。そして、とても怖いのが、自転車やキックボードです。横をすれ違っていただけなのですが。

ライトハウスに通うようになり、視覚に障害のある方と接する機会ができました。そうになると、その方々は、どんなことが怖くて、どんなことに困っているのかが、以前より気になります。障がい者だけではなく、みんなが不安を感じることなく暮らすことができれば素晴らしいですね。ちょっとでも出来ることがあればと思うこの頃です。

三浦 朗子（みうら あきこ）

初めて点字を知ったのは高校生の時でした。それから、数十年を経て私にもチャンスが訪れ、講習会に参加させていただけることになりました。点字版を使用して1字ずつ丁寧に打ったり、分かち書きのルールを教えていただいたり、ますます点字を好きになりつつも奥深さも感じました。なんとかようやく本を渡していただく事となり、嬉しかったです。

“より正確に丁寧に”を心に留め、2冊目3冊目と進められたらいいなと思います。講習会の皆さんは、心豊かな方ばかりで、皆さんに出会えて良かったです。1日でも長く参加できると良いなと思っています。どうぞ、よろしく願いいたします。

専門点訳講習会「英語コース」のご案内

2024年度 第37回専門点訳講習会「英語コース」を下記のとおり行います。
ご関心のある方はぜひご検討ください。

主催	毎日新聞大阪社会事業団、日本ライトハウス情報文化センター
内容	英語点訳が初めての方を対象に、UEB英語点訳の規則を学習します
日程	2024年5月16日、5月23日、5月30日、6月13日、 6月27日、7月11日、7月25日 いずれも木曜日(全7回) 10:00~12:00
会場	日本ライトハウス情報文化センター 4階会議室
講師	福井 哲也 (日本ライトハウス点字情報技術センター 技術顧問) 奥野 真里 (日本ライトハウス情報文化センター点字製作係)
定員	20人 ※申込多数の場合は、抽選
対象	英語点訳に興味のある方
受講料	1200円 (資料代)
持ち物	日本ライトハウス発行「新版 UEBベーシックマスター 英語点訳の基礎」 (価格2900円、税込)を事前にご用意ください。本書籍は当館5階 エンジョイ!グッズサロンで取り扱っております。詳しくは、エンジョイ! グッズサロン(電話:06-6441-0039)までお問い合わせください。
申込方法	申込書用紙をメールまたはFAXで送付。 (申込書のWordデータは当館HPからダウンロードできます) https://www.lighthouse.or.jp/iccb/ →『新着情報』または『イベント』 から本講習会に移動。
申込締切	2024年4月20日(土)
問合せ・申込先	日本ライトハウス情報文化センター 点字製作係

退職のご挨拶

この3月末で、点字製作係の大下歩職員が退職しました。これまでの御礼とともに、ご挨拶いたします。



2021年6月からお世話になった点字製作係を、このたび退職いたします。教科書や試験問題の読み合わせ、蔵書の校正、講習会…皆様に教えていただき、一緒に頭をひねった思い出は数え切れません。作業の合間のちょっとしたおしゃべりも、私にとっては欠かせない息抜きの時間でした。社会人の最初の3年間で皆様とともに過ごせてよかったです。これからも、一か所にじっとしてられない自分の性格をかんがみ、「好き」と「得意」を生かせる道を選んでいきます。

不定期ですがブログを書く予定なので、もしよろしければ「おおしたあゆみ note」で検索してみてください。

またお会いできる日を楽しみに。本当にありがとうございました。(大下 歩)